

太鼓や音楽でつなぐ笑顔の輪 ～体も心もたくましく～



やってみたい！！挑戦したい！！の一人ひとりの
好奇心を全力応援！！
子ども達の声にとことん耳を傾け、新たな
気づきを大切に心の根っこを育てていきます。



社会福祉法人北信福祉会

ほくしん保育園 あづまこども園

園の紹介

「キラキラ輝く笑顔と共に」を基本理念とし、子ども達の主体性を尊重しながら様々な事に挑戦しています。

「太鼓」「よさこい」を伝統的に受け継ぎ、両園で竹太鼓にも挑戦し活動の幅を広げています。



ほくしん保育園

0歳児からリズム表現活動を取り入れ、異年齢児交流、近隣の園や地域の方、老人ホームの方との交流を行い、人との繋がりを大事に「やってみたい」「挑戦したい」というワクワクする気持ちを大切に、沢山の経験からめげない心の根っこを培い、一人ひとりの子ども達の未来が輝き続けられるよう育てています。



あづまこども園

異年齢児交流、姉妹園や児童施設との連携、高齢者施設訪問、地域の方との触れ合いなど、様々な交流を通し、そこから芽生えた優しい心や挑戦する気持ちを大切にしています。子ども達の気づきや発見を活動に取り入れ、思いっきり楽しみながら一人ひとりの輝く笑顔に寄り添えるこども園を目指しています。



プロジェクトの概要



◎「子ども発信」サークルタイムの活用
「どう表現したいか」「どう練習するか」を
子ども達で主体的に決め、進めていく。

◎音楽・太鼓を通じた非認知能力の育成
技術を習得し、仲間と試行錯誤するプロセスや、
全身を使った表現活動を通して、折れない心と
健やかな体を育みます。



◎地域社会との双方向の繋がり
地域の方や他施設と連携し、「喜んでもらう達成感」
を味わい、「子ども達のエネルギー」が地域へと、
温かい循環を生み出します。

サークルタイムから始まる子ども主体の活動は、主体性と逞しさを引き出し、笑顔の輪を結ぶコミュニティの基盤となっています。発表までのプロセスを大切に、自ら育つ力を発揮します。そして、その成果を地域で発表させて頂き、自己肯定感を高め自信に繋がっています。

プロジェクトを始める経緯

こどもの興味・関心から竹太鼓へ

地域の方より頂いた竹から竹太鼓へつながり、地域との交流や竹を通して子ども達の世界（視野）を広げています

理念

キラキラ輝く笑顔と共に

子ども達一人ひとりと向き合い寄り添いながら、温かい笑顔で生きる力と豊かな心を育みます

目的・効果

子ども達の気づきに寄り添い、やってみたい！！挑戦したい！！という意欲の芽を育み、主体性・考える力・生きる力・思いやりの心など、自己肯定感を大切に子ども達の可能性を広げ、たっぷりの愛情で心の根っこを豊かに育み、確かな未来へと繋いでいきます



これまでの成果と改善点

成果

子ども達一人ひとりがもつ輝きを大切に、子ども達の心を丸ごと受け止め、とことん一緒に楽しみ、やってみたい気持ちや粘り強い心、優しい心が培われた



改善点

演奏を通して、一人も欠けることなく「楽しい」と感じる気持ちと向き合い、演奏することにより“音楽を作る楽しさを味わうこと”を目標に、子ども達が仲間と一緒に合わせる経験や「やってみたい！！」の意欲がもてるよう、最善のサポートしていく方法を見出していく

「やってみたい！！」の芽の広がり

興味・関心や発想を出発点とした気づき・探究心



話し合いイメージしたものを
形にする難しさへの気づき



上手いかなかった時のくやしさを
乗り越える力・挑戦し続ける力
の育ちに繋がっていく



相手の思いに耳を傾けながら
一緒に考える力、周りの人に聞く力、
我慢する力、協力する力を培う

子ども達の成長と「助け合いの力」の育ち

活動を通して、仲間を気にかけて、互いを思いやる心が育まれる

「力を合わせればできる！」という次への挑戦意欲

太鼓の活動を終えた後、「次もみんなで力を合わせ、新しいことに挑戦しよう」という前向きで協同的な意欲に満ちあふれている



間違ってしまった子に「大丈夫だよ」と声をかける思いやりの心



相手の立場に立ち物事を考え、「ありがとう」とさり気なく優しく接する心の育ち



感謝



改善策

インクルーシブな音楽活動



興味や得意なことに
応じて役割を選ぶ

ダンス・合図係など楽器
以外で役割を取り入れる

鈴やタンバリン、旗など
リズム楽器で参加できる
機会を作る



どの役割も大切であることをみんなで考え、一人ひとりが達成感や音楽の魅力を味わえる環境を整える

楽器ができるようになることではなく、演奏に参加し
皆で音を作る楽しさを感じることを大切にしてい



新たな要素・発展させる取り組み

太鼓に取り組む園と交流

互いの表現に興味関心を持つ

同じ曲を題材に振り付けを考え
11月に3園で発表

それぞれの表現の違いや工夫に気づく

太鼓の魅力や音楽の楽しさを感じる

相手の表現を受け止めることで広がる豊かな感性、
喜び、協調性、コミュニケーション力、意欲、創造性



竹太鼓をきっかけに・・・地域の方とのつながり

水鉄砲・灯籠・竹馬など、新たな竹活用へ発展



互いに持っている力を生かすことで、相乗効果・笑顔を生み出す



やりがい
生きがい

受け継ぐ
知恵

笑顔の花が咲く



地域のおまつりに参加して…

音を合わせる喜び、仲間との強いつながりや一体感
全員の呼吸を合わせ、一つの大きな響きを作り出す経験



リズムが揃わない悔しさや、頑張ろうとする練習の積み重ね
困難を乗り越えて達成感へ



成功体験が子ども達の大きな自信に繋がっています

太鼓が奏でる 生きる力と心の架け橋 個から集団へ

個性の尊重と成長

一人ひとりの輝きを受け、挑戦する心と粘り強さを育む

協調性と意欲

仲間と力を合わせる経験を通し、さらなる意欲を育てる

他者との交流

太鼓を通した他園との交流から人との繋がりを学び、互いの発表に刺激を受けながら、次の意欲へ繋げる



次へと向かう「挑戦意欲」

皆で力を合わせれば、難しいことも成し遂げられた経験を積み重ね、子ども達は、活動を通じて主体性が大きく育ちました。今後、新たな壁にぶつかった時も「仲間と力を合わせて、まずはやってみよう!」という意欲と一緒に乗り越えられるような絆が芽生えるよう、今年度も更に全力で取り組んでいきます。